



東京バッハ合唱団 第113回定期演奏会

The 113th Regular Concert BACH-CHOR, TOKYO

J. S. Bach

<日本語演奏：大村恵美子訳詞>

— Performance in Japanese Version by OHMURA Emiko —

カンタータ第148番《み名の栄光を讃えよ》

Bringet dem Herrn Ehre seines Namens BWV 148

カンタータ第40番《地に来ませり神のみ子》

Dazu ist erschienen der Sohn Gottes BWV 40

カンタータ第16番《主ほめ歌わん》

Herr Gott, dich loben wir BWV 16

カンタータ第192番《ああ感謝せん神に》

Nun danket alle Gott BWV 192

アルト 佐々木まり子

テノール 鏡 貴之

バス 山本悠尋

オーケストラ 東京カンタータ室内管弦楽団

オルガン 草間美也子

合唱 東京バッハ合唱団

指揮 / オーボエ 辻 功 (BWV 16)

指揮 大村恵美子 (BWV 148, 40, 192)



SASAKI Mariko, Alto
KAGAMI Takayuki, Tenor
YAMAMOTO Yukihiko, Bass

TOKYO CANTATA CHAMBER ORCHESTRA
KUSAMA Miyako, Organ
BACH-CHOR, TOKYO

TSUJI Isao, Conducting / Oboe
OHMURA Emiko, Conducting

5 / 28 (土) 午後 2:00 開演

Saturday 28 May 2016, 2.00 pm

府中の森芸術劇場ウィーンホール

VIENNA HALL, FUCHU-NO-MORI THEATER

(京王線「東府中」駅北口下車 8 分、裏面に案内)

[入場券] 全席自由席：前売り 3500 円、当日 4000 円 Tickets : ¥3500 (in advance)、¥4000 (on the day)

[ご購入 / 問合せ] 東京バッハ合唱団事務局 (お申し込みください、郵送いたします。裏面に申込みフォーム)

Tel. 03-3290-5731、Fax: 03-3290-5732、E-mail: office@bachchor-tokyo.jp、URL: http://bachchor-tokyo.jp/

[主催] 東京バッハ合唱団 BACH-CHOR, TOKYO

[後援] ドイツ連邦共和国大使館 Botschaft der Bundesrepublik Deutschland Tokyo





佐々木まり子 (アルト) ささき・まりこ

東京芸術大学大学院修士課程独唱科修了。デットモルト北西ドイツ音楽大学留学。帰国後、国内各地にてバッハ作品を中心に演奏活動を行っている。1993年ヴィンチャーマン指揮ドイツ・バッハゾリステン「マタイ受難曲」ではソリストとして国内各地同行。現在岩手大学、東北大学各合唱団の発声指導のほか、合唱団指揮者としても活躍中。



鏡 貴之 (テノール) かがみ・たかひこ

東京芸術大学大学院修士課程独唱専攻修了。主にオラトリオ、宗教曲のソリストとして活躍中。バッハの作品では多数のソロを務め、活動の中心になっている。2007年当合唱団「マタイ受難曲」エヴァンゲリストでは絶賛を博す。BCJ声楽メンバー。2012年9月、第4回東京国際声楽コンクールにて第1位・東京新聞賞・審査員特別賞受賞。



山本悠尋 (バリトン) やまもと・ゆきひろ

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科独唱専攻を首席にて修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞、武藤舞賞を受賞。モーツァルト「レクイエム」、バッハ「ヨハネ」「マタイ」両受難曲のほか、「第九」「メサイア」等でソリストを務める。東京バッハ合唱団とは2014年の第111回に初出演以来つづけて協演、発声指導にも携わっている。

辻 功 (オーボエ/ 指揮 BWV 16) つじ・いさお

東京芸術大学卒業。1985年第1回国際オーボエコンクール第2位(第1位なし)。デットモルト北西ドイツ音楽大学首席卒業、ヴィンチャーマン、シュマルプスの両氏に師事。現在、読売日本交響楽団の首席奏者、洗足学園音楽大学教授を務めるかわら、オーケストラ等での指揮経験も豊富。当合唱団への出演は数多いが、今回は指揮者として協演デビュー!!



1962年創立 東京バッハ合唱団 創立54周年

東京バッハ合唱団

教会カンタータを中心にバッハの作品のみを演奏し、研究する団体として1962年大村恵美子の呼びかけで組織された。都内での定期演奏会や各地の教会等での200回を超える公演を、1975年までは主に小林道夫氏、その後は大村恵美子の指揮で行っている。国内では日本語上演を原則とする。ライブツィヒ聖トーマス教会(1983年、日本の合唱団初)などドイツを中心に海外巡演も5回を数える。



東京カンタータ室内管弦楽団

東京バッハ合唱団のカンタータ連続演奏企画に共鳴して、1979年、大村恵美子の常任指揮者就任と同時に結成、以来30年を超える協演をつづけている第一線の演奏家グループ。声楽パートとともに練習を重ね、カンタータ本来のあり方に沿った奏法を特色としている。一流オーケストラ、アンサンブル等の主要メンバーからなり、全員がバッハ演奏のエキスパートである。

大村恵美子(主宰/指揮/訳詞)

東京芸術大学楽理科・作曲科卒業後、ストラズブル大学と音楽院に留学。在学中よりバッハのカンタータ演奏を志し、1962年帰国とともに合唱団設立、2012年に50周年を迎えた。バッハ宗教合唱作品のほぼ全曲の上演用訳詞を完成、多くは自らの指揮で上演。著書・訳書多数。現在、日本語版バッハ・カンタータ楽譜全集刊行中、既刊67曲。



バッハ演奏、なぜ日本語か?

◆東京バッハ合唱団は、創設いらい半世紀にわたり、わが国におけるバッハ演奏のパイオニアとして、教会カンタータを中心に多様なジャンルのバッハ合唱曲を紹介しつづけていますが、国内の公演においては、われわれの母語である“日本語”による上演を原則としてきました。

◆なぜ日本語か? それは私たちが日本語で考え、思い、感じているからです。言語の壁は、心のもっとも奥深いところでなされる芸術的共感をばんでいますが、訳詞演奏は、精神そのものである母語によってその壁を超えてみようとする一つの試みにほかなりません。

◆バッハ音楽の精神的背景には、母語をとおして神と直接向き合おうとするルターの思想が色濃く反映されています。またバッハにいたって、西洋音楽は個々のテキストの意味を形象化し、あるいはテキストの背後の理念や情感に音の形を与えることにより、ラテン語やドイツ語といった特定の言語の制約を超越するに至りました。

◆ですからバッハ音楽の中にあっては、どの言語圏の人々も安心して自分たちの母語に身をゆだねることができるのです。東京バッハ合唱団の日本語による演奏が、バッハ音楽の普遍性の証しとなることを確信しています。

次回公演 団員募集

第114回定期演奏会 2016年12月3日(土) 府中の森芸術劇場

- カンタータ第14番《かたえに 主いまさざば》
- 《アンナ・マгдаレーナ・バッハの音楽帳》1725より、10曲の音楽作品
- カンタータ第82番《われ 足れり》
- カンタータ第140番《目覚めよと呼ばわる 物見の声高し》

この機会に日本語によるバッハ演奏を体験してみませんか。

練習 [土曜日] 15:30-17:30 荻窪教会, [月曜日] 18:30-20:30 目白聖公会

[お問合せ/資料請求] 東京バッハ合唱団事務局: 電話 03-3290-5731, メール office@bachchor-tokyo.jp, HPにて詳細 http://bachchor-tokyo.jp/

当公演(第113回定期演奏会) 曲目のご案内

- カンタータ第148番《み名の栄光を讃えよ》安息日のカンタータ。トランペットが先導する合唱フーガの鮮烈と、慈い恵みを歌うアルト独唱曲の深みを対照させる。
- カンタータ第40番《地に来ませり 神のみ子》悪との闘いに、いま! 神のみ子が現れた。驚きと喜びの大合唱に天の軍勢のホルンも響く。随所に「蛇」が登場!?
- カンタータ第16番《主 ほめ歌わん》躍動に満ちた合唱の新年カンタータ。イエスへの憧れを切々と歌うテノールアリアに寄り添うオーボエ・ダ・カッチャに注目。
- カンタータ第192番《ああ感謝せん 神に》讚美と祝祭の演目の掉尾は、バッハ円熟期の大掛かりな仕掛けに満ちた佳品。2本のフルートが典雅に舞い、感謝を歌い納める。全ステージ、管楽器の饗宴でもある。お楽しみに。

[会場ご案内]

府中の森芸術劇場 ウィーンホール

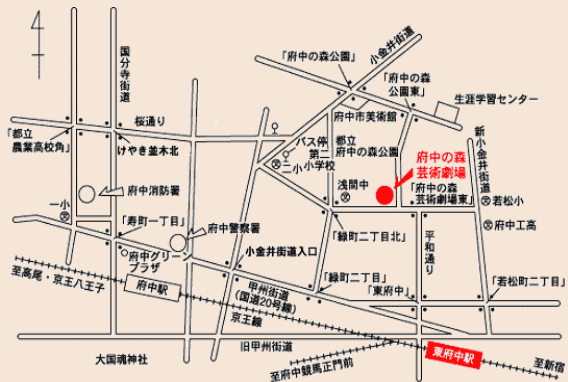
〒183-0001 府中市浅間町1-2
Tel. 042-335-6211

<京王線>

東府中駅(新宿駅から約25分、京王八王子駅から約20分)北口 徒歩7分

<JR中央線>

武蔵小金井駅 南口よりバス
⑤番乗り場より約20分、徒歩約7分
①番乗り場より約20分、徒歩約10分など



[チケット申込み] 03-3290-5732 (Fax 専用) メール office@bachchor-tokyo.jp ご利用は、下記の必要事項をご記載ください(書式自由)。

第113回定期演奏会 (2016/5/28、府中の森芸術劇場) のチケットを申し込みます。

前売り券: 3500円(全席自由席)

枚数:	お名前:	Tel/Fax または Mail: (必ずご記入ください)
お送り先ご住所:(〒)		

▲お支払い方法: チケットに郵便振替用紙を同封いたしますので、折り返し、枚数分代金をご近所の郵便局にてお振込みいただけます。